

日本臨床歯科補綴研修会



基本8ヵ月コース
講師:小出 馨
日本歯科大学新潟生命歯学部
歯科補綴学第1講座 主任教授

基本8ヵ月コースは小出 馨教授らが講師をつとめ、毎年多くの方々の参加を得て今年で20年目を迎えました。アンダーグラジュエイト教育では教わることがなく、補綴治療を的確に行っていくうえで認識していなければならない重要事項を厳選し、明日から臨床の現場で生かせるように毎回実習も含めて歯科医師と歯科技工士が共に学んでいます。翌年の再受講も可能です。2011年度も、この基本8ヵ月コースをはじめとして9つのコースが開催されます。どなたも奮ってご参加下さい。

補綴治療を的確に行うための基準がここにあります

基本8ヵ月コース 2011

(第28・29期)

研修内容: 日本臨床歯科補綴学会の基調講演が毎回含まれています。

1. 顎機能の診査・診断-I (咬合, 筋)

東京 4/16・17 大阪 4/2・3

- 治療に不可欠な3つの診断とは、病態・発症メカニズム・エンドポイント
- 顎機能の診査・診断に不可欠な顎口腔系機能解剖とは
- 効果的な咬合診査のポイント
- これならできる簡便で有効な筋触診法のポイント

2. 顎機能の診査・診断-II (顎関節)

東京 5/28・29 大阪 5/14・15

- 顎関節の診査・診断に不可欠な重要事項とは
- 正常顎関節と各種病態における特徴的徴候を認識する
- 臨床で有効な顎関節の触診法4種を使いこなす
- 診断に有効な顎頭運動経路描記とその評価基準

3. 顎関節症の治療, 顎位の決定基準

東京 6/18・19 大阪 6/11・12

- 従来の咬合採得法を再考し臨床に即してその基準を明確にする
- 中心位を真に理解し評価するために不可欠な重要事項とは
- 顎関節症の臨床症状と病態に応じた治療とは
- 効果的なマニピュレーションテクニックと前処置・後処置とは
- 臨床で有効なスプリントの設定基準と的確な調整の実際

4. 顎機能に調和した補綴物の製作

東京 7/30・31 大阪 7/9・10

- 咬合器には何が求められているのか、プロアーチの機能と機構
- 有効な前方ガイドの設定基準と的確な構成法を知る
- M型側方ガイドの必要性和確実な構成法を認識する
- 確実で迅速なチェックバイトと顎路調節のポイント

5. 咬合構成の基準とリンガライズドオクルージョンの実際

東京 8/20・21 大阪 8/6・7

- 咬合構成の原則と“咬合構成の7要素”とは
- 前歯部歯冠形態と歯列, 審美的基準を共通認識にする
- e-Ha Qの有効性と的確で迅速な咬合構成の実際
- ディスクレージョン量と滑走間隙量の設定基準

6. 総義歯臨床のための診査・診断

東京 9/10・11 大阪 9/3・4

- 難症例にはこう対応する(43段階での診断基準)
- 迅速で的確な概形印象・筋形成・最終印象のポイント
- 臨床で有効な咬合平面の設定法とは
- 義歯研磨面の形態付与基準と最適時のチェックで何を見るか
- 装着時の注意点とメインテナンスのポイント

7. パーシャルデンチャーの的確な設計システム

東京 10/22・23 大阪 10/1・2

- “残存組織保全と機能回復率向上の両立”を探求する
- 力のコントロールと細菌への対応
- “設計の6要素”により予知性を高める
- “残存歯と粘膜”支持要素の診断基準とは
- エーカースクラスプとRP Iの設定基準を再構築する

8. リジットサポートの有効性と設定基準

東京 11/19・20 大阪 11/5・6

- フルパラレルミリングとコーヌスクローネの利点・欠点は
- パーシャルパラレルミリングの有効性と設定基準
- ファンクショナルテーブルとフリクションピンの的確な設定基準
- 補綴治療の適正な評価基準とは
- すれ違い咬合にはこう対応する

会場: 東京会場 (東京都文京区本郷) 大阪会場 (大阪市淀川区宮原)

各会場とも、ヘレウスкулツァー・ジャパン(株)研修センター使用

※各回とも、1日目 13:00-19:00、2日目 9:30-16:00 日程変更となる場合があります。

受講料 (消費税別)	歯科医師 (下記の実習用機材費を含む)	歯科技工士 (下記の実習用機材費を含む)
全8回	70万円 (①②③④⑤⑥⑦)	40万円 (③⑤⑥⑦)
前半4回のみ受講	45万円 (①②③⑦)	23万円 (③⑦)
後半4回(追加)	30万円 (④⑤⑥⑦)	20万円 (⑤⑥⑦)

- 【実習用機材】
- ①顎頭運動経路描記装置 (SCMLレコーダー)
 - ②顎関節診断用ステレオステオスコープ
 - ③プロソマチックゴシックアーチトレーサー
 - ④実習用無歯顎模型
 - ⑤実習用パーシャルデンチャー設計模型
 - ⑥人工歯 (上下前歯・臼歯)
 - ⑦その他実習用材料

日本臨床歯科補綴研修会《基本8ヵ月コース》他の講師



●基本8ヵ月コースに即した主な研修コース

受講受付を開始しています。詳細は事務局までお問合せ下さい。

歯科補綴実践コース

- 基本的歯冠修復治療セミナー (西川) 2日間コース 11月
- 顎機能の診査・検査・診断 (浅野, 渡辺) 2日間コース 12月
- 総義歯ライブ (小出, 松島, 星) 2ヶ月コース 2・3月

歯科技工実践コース

- リンガライズドオクルージョン(e-Haシステム)による総義歯技工 (星) 2ヶ月コース 6・7月
- セラミック多色染盛による色調再現テクニック (上林) 2ヵ月コース 8・9月
- パーシャルパラレルミリングによる部分床義歯技工 (星, 吉澤, 秋山, 小野寺) 5ヶ月コース 12・1・2・3・4月
- CAD/CAMシステムによるインプラント技工 (山口) 2ヶ月コース 10・11月
- 咬合構成の7要素による実践的ワックスアップ (星) 2日間コース 12月

主催: 日本臨床歯科補綴学会 (JCPDS)

研修セミナーについての詳細は学会ホームページをご覧ください。

URL: <http://www.jcpds.jp>

後援・事務局: ヘレウス・кулツァー・ジャパン株式会社

お申込み・お問合せは、研修センター内事務局まで ▶ 東京: 03-5803-2154 担当 福田

URL: <http://www.heraeus-kulzer.co.jp/seminar/index.html> E-mail: info@heraeus-kulzer.co.jp